



夢



大分大学教育学部
附属特別支援学校
進路指導部 附

Vol.6 R5.1 1.22発行

【高等部】産業現場等における実習に行ってきました

高等部は、10月16日(月)～10月27日(金)までの土日を除く10日間、後期産業現場等における実習(現場実習)を実施しました。一人ひとりがそれぞれの実習先で自分のめあて達成に向かってがんばることができました。11月2日(木)に行われた報告会では、めあての振り返りとともに、友だちの実習についての質問も多く出て、互いに深く学び合う時間となりました。ここでは、実習で取り組んだ作業内容の写真と、報告会での質疑応答の一部をご紹介します。



シールはがし



弁当箱の組み立て



リサイクル



喫茶



計量



旗巻き



箱折り



箱詰め



調理補助



椎茸の軸切り



創作活動



メンテナンス



ラベル貼り



つる外し

～報告会・質問コーナーでの一場面～



時間を守るために、どんな工夫をしていましたか？

腕時計をつけて時間を確認しながら行動したり、大きな目覚ましを準備したりして、1人でも起きられるように工夫しました。



飲食店で実習をする時、衛生面ではどんなところに気をつけていましたか？

朝や仕事の前に、鏡を見て身だしなみを整えるようにしました。毎晩の入浴でも、しっかりと汚れを落としました。



グループホームでは、夜、どんなことをして過ごしていましたか？

好きなテレビを見たり、自宅に電話をしたりして、体と心を休めてリラックスするようにしていました。



部屋の掃除をしたり、洗濯など自分の身の回りのことをしてから、音楽などを聴いて過ごしました。きまりを守って生活することが勉強になりました。



高等部のみなさん、これからも目標に向かってがんばりましょう！



施設説明会に参加して

10月～11月にかけて、福祉事業所が主催する中学部、高等部の保護者を対象とした施設説明会が実施されました。たくさんのご参加、ありがとうございました！

このような説明会に参加をすると、施設設備や法人の理念だけでなく、職員の方々の雰囲気や熱意が伝わり、資料を読むだけではわからない施設のよさを感じられます。施設の方のお話で、「仕事については、働きはじめてから責任をもって指導します。今は基本的な生活習慣やあいさつ、返事、感謝や謝罪の気持ちを伝える習慣、感情のコントロールなどを社会に出る前に身につけられるようにがんばってください。」という言葉がありました。日常生活の中で、家庭と学校が協力して日々の行動を積み重ねていくことが、卒業後の進路実現に向けて大切なのだと感じました。まずは朝のあいさつから、一緒に取り組んでいきましょう！

